

## 消防団員とは

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救出活動、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たしています。

さらに、平常時においても、住民への防火指導、巡回広報、特別警戒、応急手当指導等、地域に密着した活動を展開しており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。

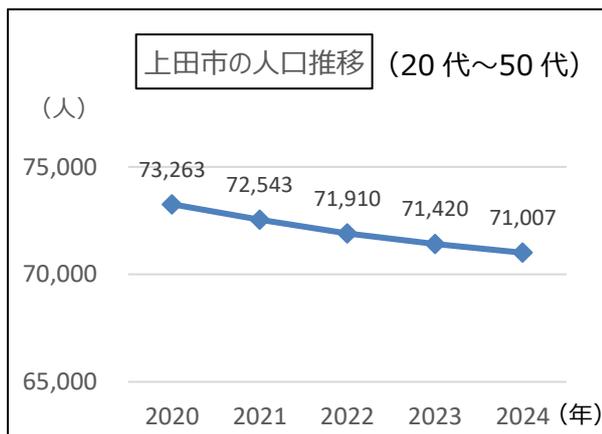
—[総務省消防著のサイト](#) より引用

## 現在のなり手不足について

昨今、人口減少や少子高齢化の影響などにより、全国的になり手不足は深刻していますが、上田市もその傾向にあります。

グラフから、消防団員適齢層（20代～50代）の住民が直近の5年間減少していることが確認できます。

グラフは、[上田市の人口・世帯数のページ](#)内のデータをもとに集計しています。（外国人数含む・各年1月時の人数で集計）



そのため近年は、外国籍の消防団員の加入についても歓迎する声があがっていますが、外国人の公的権力行使には活動の制限がかかるとされます。

